



2006/8/17

日本政府、李登輝・前総統の9月の訪日に同意の模様

李登輝・前総統の9月の日本訪問について、日本政府が原則的に同意したもよう。李・前総統は今年9月に日本を訪れて、奥の細道ゆかりの地などを観光する意向を示している。日本のNHKでは17日、李登輝・前総統が13日に日本訪問の意向を明らかにしたことについて日本政府が検討した結果、李登輝・前総統は日本で政治活動を行わないとの判断から、その訪日に同意するとの原則を内部決定したと報じた。報道では、日本政府が昨年9月に、台湾からの観光客に対して入国ビザを免除する措置を実施したことから、李登輝・前総統がビザを申請する必要があるかどうかについて、日本政府は検討中だが、ビザ申請が必要になったとしても、短期間でビザは発給されると報じている。

李登輝・前総統の訪日の実現した場合、2001年4月に実現した、病気治療のための岡山県倉敷市への訪問と、2004年12月の京都・金沢・名古屋訪問に続く、総統退任後三度目の日本訪問となる。

<http://japanese.rti.org.tw/Content/GetSingleNews.aspx?ContentID=20277&BlockID=31>